

福祉・くらしを守りぬきます



# 西脇いく子

## お約束

- 消費税10%ストップ
- 憲法九条の改悪は許しません
- 原発再稼働反対
- ホテルなどの建設ラッシュから下京のまちを守る
- 学校跡地の活用は、住民の声を反映したものに
- 国民健康保険料、介護保険料の引き下げ
- 子どもの医療費は中学校卒業まで無料に
- 北陸新幹線より、まず、くらし・防災を

### 推薦します

- 内田常夫 七条千本繁栄会会長
- 新矢陽子 下京健康友の会
- 瀬戸建一 協同組合しんまち理事長
- 高淵淳子 保育士
- 古澤房子 七条第三学区
- かまの敏徳 党下京くらし・まちづくり委員長
- 倉林明子 日本共産党参議院議員

# 日本共産党

### ご挨拶

「年金は下がる、社会保障は削られる。どうやって暮らせばいいのですか？」昨年秋の区民アンケートに寄せられた声です。

私は、弱いものいじめを許しません。

プロフィール: 1957年生まれ。61歳。府議4期、府民生活・厚生、総務・警察、文化・教育などの常任委員を歴任。佛教大学社会福祉学科卒業。立命大生協・障害者共同作業所・あらぐさ保育園勤務。

西脇いく子選挙事務所  
TEL. 075-343-4634 FAX. 075-341-0880

頒布責任者/河合秀和 京都市下京区夷馬場町1番地1  
印刷所/新日本プロセス株式会社 京都市南区吉祥院石原上川原町21番地

証紙

## 消費税 10%増税中止

個人消費が急落し、景気が低迷しているのに消費税を10%に増税することは日本経済に大きなダメージを与えます。一番の景気対策は消費税を増税しないことです。消費税に代わる財源は、ばく大なもうけをあげている大企業や大金持ちに公平な負担を求めれば確保できます。

## 国民健康保険料は、 国と自治体の責任で 引き下げを

国民健康保険は「高すぎて払えない」と悲鳴があがっています。全国知事会が求めている公費1兆円を投入すればゼロ歳児にもかかる均等割りを廃止し、半額近くに引き下げることができます。

## 憲法九条の改悪反対。 自衛隊募集の宛名シール提供中止

安倍改憲は、戦争する国づくりへの道です。京都府は、18歳と22歳になる市町村の個人情報を提供させようとしています。日本共産党府会議員団は、中止するよう議会で求めています。



## ホテルなどの建設ラッシュから 下京のまちを守る

すさまじいホテルや簡易宿所などの建設ラッシュ、地価の高騰などで、路地ぐるみ家が無くなる、町内会が消滅するなどの事態が進行しています。いよいよホテルや簡易宿所などの総量規制に踏み込むべきです。

## 学校跡地利用は 住民の声をいかに

市民の財産である公有地や民間企業への差し出しは許せません。学校跡地・中央卸売市場などの公有地活用は、地域住民の声をいかしたものにすることが必要です。

## 子どもの医療費は 中学校卒業まで無料に

子育てママたちの声と運動と日本共産党府会議員団の論戦で、今年9月から15歳までの自己負担が1500円に減額されることになりました。引き続き、窓口負担無料を求めます。

ど  
の  
子  
も  
健  
や  
か  
に  
育  
ち  
  
誰  
も  
が  
安  
心  
し  
て  
  
生  
き  
ら  
れ  
る  
社  
会  
を  
  
西  
脇  
い  
く  
子

西脇いく子



市民と共同、安倍暴走政治ストップ 日本共産党